



いのちと愛の講演・コンサート



すべてのいのちが輝きますように...



～愛情キラキラ 子育ての集い～



参加費は無料です！



授乳中のお母さん、妊娠中・ご出産間近の女性はもちろん、これからのいのちを授かる女性、お父さん、お孫さんがいるおじいちゃん・おばあちゃん…老若男女を問わずご参加頂けます。『いのちの尊さ』や『食事の大切さ』を発信させて頂き、愛情子育てや母乳育児のお手伝いをさせて頂きます。今回は助産師の先生を講師でお招きし音楽コンサートも交えたイベントです。是非、ご家族で会場へお越し下さい。



講師：助産師 水島香苗先生

赤ちゃんをお連れしての参加も大歓迎です！

音楽コンサート：弓削田健介さん

2016年 7月24日 (日)
14:00～16:15(受付 13:30～)
JR 岐阜駅前「じゅうろくプラザ」
2階 ホール
岐阜市橋本町1丁目10番地11

交通のご案内



主催：東海つぼみの会(市民活動登録団体)



共催：東海ヤクケンみどり会
クロレラ工業株式会社



FAX 返信申込書

2016年7月24日(日) 東海つぼみの会 参加お申込書
運営事務局控え

- 代表者お名前 _____
- ご参加人数 _____ 名 (座席の必要なお子様を含む人数)
- ご連絡先電話番号 _____

上記のイベントに関心をお持ちの方は左記の空欄にお名前と参加人数とご連絡先をご明記になり、下記のFAX 返信番号までお申し込みをお願ひします。追って運営事務局よりお申し込み確認のご連絡をさせていただきます。尚、参加申し込み人数が会場の定員枠を越えた場合はご入場出来かねます事をご理解・ご了承の程、宜しくお願ひ申し上げます。またFAX でのお申し込みをせずに当日のご入場は原則、お断りさせていただきます。(※当日の参加申し込み人数が定員枠いっぱいの場合)

FAX 送付先：運営事務局
クロレラ工業(株) 中部支店 052-229-9513

水島香苗（みずしまかなえ）先生 プロフィール

所属 医療法人社団 あわの産婦医院
現職業 産婦人科医院助産師・師長・助産師

略歴

1980年4月～1983年6月 富山県立中央病院助産師として勤務
1983年7月～現在 医療法人社団あわの産婦人科医院（富山県入善町）に助産師として勤務

1983年4月 同医院師長となり現在に至る
1992年4月 富山県入善町より妊産褥婦・新生児訪問の委託を受け地域の母子保健訪問指導に従事
1997年4月 富山県朝日町より妊産褥婦・新生児訪問委託
2000年 小学校にて助産師の立場から、**いのちの大切さを基本とした性教育を開始**。現在は3市2町の高校・中学・小学校から依頼を受け昨年は、**20校**を担当。また、**富山県助産師会講演会**で『**いのちの授業**』で講師も務める。
2003年 富山県立総合衛生学院助産学科において「アクティブ パース」の講師としてフリースタイル分娩を学生に指導し、現在も継続している。富山県助産師会や富山大学市民公開講座においても同タイトルで講師を務める。
2004年4月 入善町「こんにちは赤ちゃん訪問」乳幼児全戸訪問開始、地域保健師とともに産後うつ早期発見・育児支援継続のためのシステを作成し活用している。
2004年10月 国際認定ラクテーションコンサルタント資格取得（2009年再認定）
2005年8月 **あわの産婦人科医院が 北陸初「赤ちゃんにやさしい病院」として UNICEF/WHO より認定される**。その後、他の施設から研修をうける。
2005年 日本ラクテーション協会北陸教室にて母乳育児支援の知識啓蒙のため学習会を企画・運営・講師として参加
2008年4月 朝日町「こんにちは赤ちゃん訪問」事業開始

主な役職
2003年～現在 富山県母乳育児推進連絡協議会 幹事
2008年～現在 富山県母性衛生学会 理事
2009年～現在 北陸母性衛生学会 役員

水島先生の子育てサークル参加の皆様



弓削田健介（ゆげたけんすけ）さん プロフィール

1982年 福岡生まれ 福岡県立宗像高等学校卒。
2001年 佐賀大学 文化教育学部に入学
2005年 佐賀大学 大学院 教育学研究科 音楽分野にて 作曲を専攻
2007年 佐賀大学を卒業と同時に音楽家として活動をはじめ。
小学校教員免許（専修）
中学校音楽教員免許（専修）
高等学校音楽教員免許（専修）
を取得。

以下、音楽家としての活動歴。

2007年 JA バンク佐賀、佐賀大学などのCM 音楽を手掛ける。
ティーンズミュージカルSAGA の作曲担当をはじめ。

小学校道徳の教科書に掲載されている絵本「いのちのまつり」のテーマソングを担当

佐賀大学のネット授業の音楽を担当

2008年 JA バンク佐賀のCM が、佐賀広告賞を受賞

「いのちのまつり講演隊」を結成、作者と全国を回る

全国の合唱団に楽曲を提供する活動を開始。

2009年 全国30か所以上、100回のコンサート活動。

マリトピア、ひらまつ病院などのCM ソングを担当。

日本財団のPR ソングを担当

2010年 全国を舞台に150回のコンサート活動

佐賀県音楽連盟賞を受賞。

上海万博にて、子どもミュージカル「徐福～悠久の旅の始まり」出品。

全国食育大会サポートソング「いただきます」作曲

2011年 放浪のスタイルが定着する。年回200回のコンサート。

2012年 日野原重明「いのちの授業」普及活動ミュージカル作曲

教育雑誌「教育音楽4月号」に楽譜が掲載。

TOYOTAカローラから、日本を元気にする「コレカラパーソン」に選出。

放浪の合唱作曲家。全国を旅しながら年間150～200回のコンサート&各地の合唱団に楽曲を提供しているスタイルから「音楽版 山下清」と呼ばれている。

弓削田健介の想い『思い出によりそう音楽を作りたい…』

「音楽であふれる教室」を創れる小学校の教員を目指して音楽に取り組んでいた学生時代にホスピスでの演奏ボランティアを経験しました。そこでリクエストされる多くが、みなさんが小さい頃に聴いた、歌った、童謡でした。同じころ、教育実習やボランティアで出会った子どもたちが歌う歌に出会いました。その、まっすぐに心に届く澄んだ歌声に感動しつつか夢は「子どもたちがいつまでも口ずさめるような曲を作りたい」に変わり今、その夢に向かって作曲の勉強を続けながら、色々な場所で演奏活動をさせていただいています。ホスピスで教わった「**富より、名誉より、思い出が一番大事**」という言葉に胸にみなさんの思い出に残るような曲作り、活動をしていきたいと思っています。よろしくお祈りします。

弓削田さんコンサートの風景

